

～現場改善の実践力を鍛える～

物流現場リーダー育成セミナー

●参加特典●

「すぐに現場で活用できる
フォーマット」を
差しあげます!

会 期 2019年3月5日(火)・3月6日(水)

10:00～17:00(両日とも)

会 場 TKPガーデンシティ大阪リバーサイドホテル
(大阪市都島区)

講 師 田中 良憲 氏 株式会社日本能率協会コンサルティング
経営コンサルティング事業本部 チーフ・コンサルタント

参加対象 製造業、流通業、物流業における物流現場のリーダー、
リーダー候補の方々

●参加のおすすめ●

本セミナーは、物流現場にて現場改善を推進する現場リーダーの育成を目的に実施いたします。
実践的な改善手法を習得いただくために、物流コスト管理、問題の把握、現状分析手法等を演習を交えながら
講義を進めます。あわせて実践力を鍛えるために、物流現場改善のケーススタディをグループ討議にて実施し、
“現場改善の流れ”を体験していただきます。

物流現場改善に取り組む方々の積極的なご参加をお待ちしております。

●プログラム●

*演習を行いますので電卓をご持参ください。

<1日目>

- I. 物流現場リーダーに必要な資質
 - ・現場リーダーとして必要な業務と、その能力要件
- II. 物流コスト構造化
 1. 物流コスト管理の基礎
 - ・物流費とは何か?物流コスト構造
 - ・物流コストの捉え方と分析方法
 - ・ミニ演習「物流コスト分析」
 2. 物流コスト管理方法
 - ・コストダウン目標設定
- III. 物流現場改善の基礎① 問題の把握
 - ・問題の把握、構造化、可視化、共有化
 - ・改めて課題とは何か?テーマとは何か?
 - ・ミニ演習「物流現場の問題を構造化する」

<2日目>

- IV. 物流改善の基礎② 現状分析手法
 1. 現場改善に必要な“問題仮説”の検証
 2. 各種分析手法紹介
 - ・業務フロー分析、稼働分析、
ビデオ撮影による作業分析、動線分析 など
 - ・ミニ演習「稼働分析チャレンジ」
- V. ケースを通じた改善アイデア検討
実践力を鍛えるために物流現場業務のケーススタディをグループ討議にて実施します。
 1. 問題仮説検証の結果共有
 2. 改善アイデアの検討
 3. 効果見積もり計算
 4. 発表、講師コメント
- VI. 現場をコントロールするマネジメントの実践
 1. 物流管理指標(KPI)設定
 2. 指標管理と継続的な改善活動との連携
 3. 日常事務の効率化と改善活動を進める
コミュニケーション術

●講師プロフィール

た なか よし のり
田 中 良 憲 氏

株式会社日本能率協会コンサルティング
経営コンサルティング事業本部
チーフ・コンサルタント

機構改革、業務プロセス改革、情報システム導入による生産性向上、サービスレベル・品質向上テーマを専門に活動。食品、アパレル、日雑、化粧品といった消費財領域を中心に、物流作業改善、物流ABCなど倉庫管理システムの構築、物流センター設計、3PL事業者選定などで成果をあげている。

■主な著書 ■「物流改善ケーススタディ 65」日刊工業新聞社(2004・共著)、「続・物流改善ケーススタディ 65」日刊工業新聞社(2007・共著)、「新社会人のための営業企画のしごと」日本能率協会マネジメントセンター(2007・共著)、「生産性のリスクマネジメント」ビジネスリスク経営研究所(2009)

